

氏名	五味 葉子	部署	社会福祉子ども学科	職名	助教
研究分野	子どもの健康福祉学、健康、幼児体育				
学位	博士（人間科学）				
学歴	2007年 早稲田大学人間科学部健康福祉科学科卒業、17年早稲田大学人間科学研究科博士前期課程修了、23年早稲田大学人間科学研究科博士後期課程修了				
経歴	2014年7月 株式会社大塚商会（スタッフ職）、2024年4月 埼玉県立大学 助教～現在に至る				
所属学会（役職）	日本レジャー・レクリエーション学会（理事）、日本保育保健学会、日本食育学会（理事）、日本幼児体育学会、国際幼児体育学会（理事）、日本子ども家庭福祉学会				

【2024年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月	
1	子どもの健康福祉学	共著	あり	大学教育出版、274	前橋 明編著、五味葉子ほか	2025.03	
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	0～3歳児の生活習慣の実態と健康管理上の課題	共著	あり		子どもの健康福祉研究36；pp.212-222	○文 双鵬・五味葉子・前橋 明	2025.03
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	Effects of Controlling video watching on young children's living conditions and their rhythms	共同	3th International Congress on The International Society of Physical Education of Young Children（台湾）		○Yoko GOMI, Akira MAEHASHI	2024.05	
2	シンポジウム：「排便」の大切さを伝えよう、おとなと子どもの排便の大切さ	単独	日本食育学会会議第18回大会（埼玉県）		○五味葉子	2024.06	
3	Living conditions of young children and issues according to the implementation of rules regarding watching videos at home	共同	4th International Congress on The International Society of Physical Education of Young Children（韓国）		○Yoko GOMI, Akira MAEHASHI	2024.09	
4	降園後のテレビゲームの利用の有無別にみた幼児の生活習慣とその課題	共同	日本レジャー・レクリエーション学会 第54回学会大会（愛知県）		○五味葉子, 前橋 明	2024.10	
5	シンポジウム：乳幼児期の運動遊びを考える-心が動く感動体験-, 幼児期の運動意欲への働きかけと実践	単独	国際幼児体育学会 第5回西日本学会（大阪府）		○五味葉子	2024.12	
6	日本の幼児体育	共同	国際幼児体育学会 第5回西日本学会（大阪府）		○五味葉子, 野村卓哉, 前橋 明	2024.12	
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	第5回台湾：国立台東大学・日本：早稲田大学 学術交流セミナー	単著	講話、早稲田大学（埼玉県）		○五味葉子	2024.07	

2	第14回すこやかキッズ支援西日本セミナー	単著	シンポジウム，佐川町総合文化センター（高知県）	○五味葉子	2024.08
3	国際幼児健康デザイン研究所 第47回 幼児の健康づくりセミナー	単著	講話，オンライン開催	○五味葉子	2024.11
4	第21回すこやかキッズ支援全国セミナー	単著	シンポジウム，早稲田大学（埼玉県）	○五味葉子	2025.03
5	第21回すこやかキッズ支援全国セミナー	単著	研究発表，早稲田大学（埼玉県）	○門倉洋輔，五味葉子，他6名	2025.03
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	埼玉県立大学 海外研究発表経費助成	家庭内における動画視聴に関するルールの実行有無別にみた幼児の生活習慣とその課題		研究代表者	2024.09
2	文部科学省科学研究費基金（研究活動スタート支援）	客観的な睡眠データを用いた幼児の生活リズム向上のための園内活動の創出		研究代表者	2024.09～2027.03
3. 教育業績					
(1) 講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし				
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	保育内容「健康」の指導法	○	15	発達・発育を大切にしたい運動あそびの実践と、幼児期の健康理論の両方が繋がる講義とした。	
2	保育内容「身体表現」の指導法	○	15	模倣あそびから表現あそびへの発展への繋がりを意識した実践と、表現あそびの創作を行った。	
3	幼児と健康	○	15	知識や理論をベースとした演習で手を動かしたり、グループワークを行ったりすることで実践的な講義とした。	
4	幼児と表現（身体表現）	○	15	年齢別の運動あそびから、模倣あそび、表現あそびと段階を経た表現活動で授業を構成し、表現しやすい環境づくりを行った。	
5	保育実習ⅠA事前事後指導	○	10	3年次生を対象に、保育所における保育について学びを深めると共に、実習で必要になる保育技術の指導を行った。	
6	保育実習ⅠB事前事後指導		3	3年次生を対象に、施設における保育や福祉について学びを深めると共に、実習で必要になる保育技術の指導を行った。特に、福祉での学びを保育に活かすことを中心に事後指導を行った。	
7	保育実習Ⅱ事前事後指導	○	11	4年次生を対象に、保育所における保育について学びを深めると共に、実習で必要になる保育技術の指導を行った。	
8	保育実習Ⅲ事前事後指導		4	4年次生を対象に、施設における保育について学びを深めると共に、実習で必要になる保育技術の指導を行った。	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	教育実習Ⅰ		5日間、1コマ	2年次生と対象に、実習前後の指導と訪問指導を担当した。初めての専門実習のため、体調や連絡などを密に行った。	
2	保育実習Ⅱ		10日間	4年次生を対象に行われる保育所における実習指導を行った。保育所の実習の訪問指導を行った	
3	保育実習ⅠA	○	10日間	3年次生を対象に、保育所における実習指導を行った。科目責任者として、実習依頼後の諸手続きを行い、訪問指導も担当した。	

4	保育実習Ⅲ		10日間	4 年次生を対象に、保育士取得における施設における実習の、訪問指導を行い、保育所との違いを掴めるよう指導した。	
5	保育実習ⅠB		10日間	3 年次生を対象に、保育士取得における施設における実習に関する授業を行なった。	
6	教育実習Ⅱ		15日間、1 コマ	4 年次生を対象に、模擬保育へのフィードバックと、補佐として、訪問指導を行った。	
7	ヒューマンケア体験実習		4 日間、6 コマ	1 年次生を対象に、施設とのコミュニケーションを密に、初めての実習が安心して進められるよう、やるべきことや心構えなど、丁寧に伝えながら進めた。また、訪問指導も行った。	
(4) 論文指導					
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	卒業論文	2024.04～12	主指導	3 名	副指導 3 名
(5) その他					
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	該当なし				
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師					
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ		開催年月
1	幼児体育指導者養成講習会（仙台）	日本幼児体育学会	指導者養成講座（発育・発達、測定、運動あそび等）		2024.11
2	幼児体育指導者養成講習会（沖縄）	日本幼児体育学会	指導者養成講座（発育・発達、測定、運動あそび等）		2024.12
3	幼児体育指導者養成講習会（仙台）	日本幼児体育学会	指導者養成講座（発育・発達、測定、運動あそび等）		2025.1
4	第47回 幼児の健康づくりセミナー	国際幼児健康デザイン研究所	幼児の視機能の発達とスクリーンタイム		2024.11
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等					
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称		任期
1	日本レジャー・レクリエーション学会		理事・事務局会計担当		2023/04～ 2026/03
2	日本食育学会協議		理事・編集委員会		2023/06～
3	国際幼児体育学会		理事・事務局		2024/03～ 2026/08
(3) ジャーナリズムでの発言					
	メディア等の名称		内容		年月
1	該当なし				
(4) その他					
	項目	相手方等	内容		期間
1	該当なし				
5. 学内運営					
	項目	内容			期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	学生支援委員会（就職関連WG担当）			2024.04～2026.03
2	大学広報活動	オープンキャンパスにて模擬授業の実施（8/3）			2024.08
3	学生支援	ホームカミングデーの運営			2024.1
4	学生支援	学年担任による面談ならびに就活対策の個別学生対応			2024.04～2025.03
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）					
	受賞名	主催		受賞年月	
1	該当なし				
7. 特許の取得					
	特許名	特許番号		登録年月	
1	該当なし				
8. 特記事項					
1	該当なし				